

サッポロロジスティクス★人づくり大学

第二期生の発表会及び修了式を実施

サッポログループでは、ロジスティクス改革を経営視点で推進する人財の育成・強化を目的に、2019年より社内公募型の「サッポロロジスティクス★人づくり大学（通称：ロジ大）」を開校しております。

第2期は本年6月に開校し、12月7日にグループ活動の発表会・修了式を実施して20名が修了しました。

前半6～8月はオンライン形式のロジスティクス基礎講座受講、社内物流施設のオンライン見学を実施しました。8月から、グループ各社社員（サッポログループ物流㈱、サッポロビール㈱、ポッカサッポロフード&ビバレッジ㈱、神州一味噌㈱）で学び合い、「ロジスティクス課題解決・加速化」につながるテーマ課題を掲げ、グループ活動を重ねてきました。

発表会では、5つのテーマについてグループ各社の社長・役員へ提言を実施し、実現性・革新性のある内容として評価を受けました。

修了式では、ロジ大を学長を務める当社 代表取締役社長 西間木より「ロジ大で得た知見・ネットワークを活かして課題に取り組むことを期待する」と激励の言葉をもって締めくくりました。当社では、ロジスティクス課題をグループ全体の重要な経営課題として捉え、改革を着実に進めていく基盤づくりとなる人財の育成に今後も推進して参ります。

